

# 黒須としたか

活動レポート  
田園海浜文化都市宣言  
CROSS通信第71号



無所属48歳

事務所:大網白里市大網33-8サンモア内(トップマート近く、まちサポ向かい)  
電話 0475-73-4126(ナミヨイフロ) 自宅電話 0475-73-8615 FAX 0475-70-2666  
http://www.geocities.jp/ooamicross/ Eメール:ooamicross@ybb.ne.jp

## ずさんな駅前トイレ建設 市長!二五〇〇万円を返還してください

9月議会では決算審査を行う決算特別委員会が開かれ、賛成多数で前年度決算が認定された。

この中には駅前トイレのずさんな会計処理が含まれている。年度当初予算になかった駅前トイレ建設が財政調整基金(市の貯金)を取り崩してまでしての補正予算で無理矢理行われた。

### 補助金要項を間違え

このトイレ建設費の内訳は全て市の持ち出しだ。当初は県補助金一〇〇〇万円を使うはずだったのだが、市のミスで補助金要項に合致しないことがわかった。

今回の駅前トイレは、女性トイレを増やすことで補助率五〇%、限度額一〇〇〇万円という補助金だった。ところが市は女性トイレの数と面積とを取り違えて設計して補助金要項に合わなくなってしまった。このミスの原因も短期間で無理矢理作ろうとした市長の責任が一番大きい。

このミスの他にも工事方法をめぐるミスも重なり急いだ割には工期は大幅に遅れた。

### 補助金なしで建設強行

こんな基本的な内容を間違えるのも問題であるがそれ以上にミスを隠してそのまま事業を強行したのはもっと重大な問題だ。

まともな感覚の市長ならば市民にお詫びして、設計を変更して仕切り直しすると思うが、金坂市長は全額市税の持ち出しで建設を強行した。



ムダ使いの象徴 (市ホームページより)

### 選挙対策だったのか

本当にそこまで急ぐ事業だったのか。自分の選挙対策だったのか(市長の後援会が配っていたチラシに実績として駅前トイレ改修と書いてある)。もっと恐ろしい裏があるのかもしれない。設計費は約二〇〇万円だった。設計変更ならずと少ない額で足りるだろう。それなのに設計変更しないで強行したので一〇〇〇万円もの市税が多く使われた。この理由を市民に説明すべきだ。

### 補助金ハコモノ行政

この駅前トイレ事業が最悪なのは補助金ハコモノである点もある。これにより二重に無駄遣いとなっている。

補助金を出す側(国や県)は、何にでも補助金を出すわけではない。要項をもうけ、それに合致した事業にのみ補助金を交付する。ハコモノの規格や工法などが決められ

みんな未来をつくらう!



「ひも付き」補助金などと呼ばれ、政官業の癒着の要因になっている。

### 市民の負担は増える

補助金ハコモノ事業は、実際に現場で必要なものとは限らない。必要以上に金がかかり、補助金を受けてもそれほど市の負担は少なくならないのが現実だ。さらに言えば補助金だって税金だ。日本中の市町村が県や国から補助金を貰って必要以上のハコモノを作り続けるからいくら増税しても足りがない。作ったハコモノの管理費もかかる。市民の負担は増える一方だ。

### 二五〇〇万円の大損失

今回のトイレ事業は、その必要以上に金のかかる補助金行政的ハコモノを補助金なしで作るのだから市の負担は二重に重くなる。最初から補助金を当てにしないで作れば一五〇〇万円程度でできるような事業を、補助金目当てで作

黒須としたか・プロフィール  
1967(S42)年1月16日生まれ。  
大網小・大網中卒業、長生高卒業、千葉大学法経学部卒業  
会社員・印刷店経営を経て、  
2003年町議会議員初当選  
2007年11年連続トップ当選  
2014年市長選挙立候補  
家族：両親 妻 息子(12歳・9歳)  
趣味：登山・読書・料理

るから三〇〇〇万円になり、その補助金も貰えなくなったから四〇〇〇万円近くになってしまったのだ。金坂市長、この事業だけで二五〇〇万円の市税の損失だ。  
※参考までだが、東金市の八鶴湖駐車場トイレが一五〇〇万円。これも補助金で作ったハコモノ。七五〇万円程度あればできると地元工務店は言っている。それを補助金を五〇〇万使い、一五〇〇万円で作ったから結果として東金市は二五〇〇万円多く持ち出しになった。  
※黒須は、補助金を使っただけで単独トイレ事業ではなく、住民票の交付ができる行政サービスの出張所や観光案内・図書館本の返却などできる複合的施設を主張した。トイレはショッピングセンターのトイレが夜中も使えるように改修するか、必要最小限のユニバーサルトイレ設置などの対策を主張していた。

※トイレ工事は約3730万円で、4000万円というのは無理があると言っている議員がいるが1000万円オーバーの犯罪的な市税支出に無理はないのだろうか？

# 市民の視点と秩序の視点

## 市民を忘れた議会議員

前回の活動レポートで少しふれたが、今の議会のルールが市民のための議会ルールになっていないことを書いた。

千葉県市民オンブズマンの吉永満夫弁護士は、著書「官僚法学批判」で市民を忘れた行政官・裁判官・法学者を徹底的に批判している。市民にとって何が利益なのかを忘れた支配エリートが常に秩序を優先させることで、現在の司法が墮落している事例を数多く取り上げている。

議会議員もまったく同様だ。市民にとって何が利益かを忘れた議員が「円滑な議会運営」と称してしっかり議論することを軽んじる。秩序の視点のみで市民の視点を持たない。だから市長の提案する議案に疑問を持たず、質問をする議員を秩序を乱す議員と決めつけ、質問を制限する。

## 市は秘密主義

いっぽう市長は情報を隠す。議会や市民に情報を公開

すると秩序が乱れると考えているのだろう。情報を余すことなく公開することでより良い議論ができると考えず、目の前の秩序を優先させてできるだけ情報を隠す。

## 不開示は不当だった

以前に特別養護老人ホームの不自然な選考結果に疑問を持ち、情報公開請求したところ真つ黒に墨塗されて何もわからぬものだった。不服申し立てをしたところ、不当な不開示であることが認められ、多くの部分が公開された。しかし市長は何も反省していない。これからも文句があれば不服申し立てをしるという姿勢だ。そもそも市町村に外交機密などない。個人のプライバシーを除き公開して問題のある情報などないはずだ。それをこそこそやるから市民や議会のチェックが働かず、余計に無駄遣いになったり、ミスを隠すためにさらに秘密を重ねて市民の不利につながる。

今回の駅前トイレのずさんな処理がいい例だ。

## こそこそ根回し

役所は議員にだけ先に情報をこそこそ出すときもある。

一つは一部の議案、もう一つは不祥事が起きた場合などである。両方とも議員に根回ししたいときだ。後者は議員に言い訳をして「事を荒立てないでください」と。不祥事が起きた時こそ、市民全体に素早く公表し、その上で対応も逐次報告することが必要ではないか。

## 予算編成の見える化を

市はもっともつと市民に情報を開示しなければならぬ。予算編成過程の見える化もその一つだ。千葉市などではすでに始まっている。税金の使い方を決定する過程に市民が少しでも関与できるようにすべきだ。

委員会の議事録公開やネット公開を進めるべきだ。録音しているものを公開するのはすぐにでもできるはずだ。市民に議案を事前公表することも必要だ。

政の悪化も予想され、保険税の値上げが続くことも考えられる。この大きな負担を考えれば大網白里市が経営参画しなかったことは正解だった。

## ★地域医療を守れ

過大なハコモノ病院を建設し、経営破綻した場合、債務だけ残り、地域医療は崩壊する。大網白里市など近隣自治体に対し、救急部門への支援を要請してきているが、近隣自治体が救急部門への支援をしたところでこれだけ大きな赤字状況を改善するにはほど遠い。東金市、九十九里町は完全開業を待たずして重大な局面に立たされている。

経営見通しがデタラメだったとしか言いようがない。

## ★間違った自民党の認識

昨年の市議会一般質問で、自民党女性議員が、かつて医療センター計画に反対し、現在も現職の議員のことを「残党」と罵り、医療センター経営に参加しなかったことで大きな不利益があったかのように述べた。後で不適切な発言があったとして陳謝している。医療センター経営に参画していたらこの赤字負担を本市も大きく負担しなければならぬことについてどのように考えているのか。東金市や九十九里町は国民健康保険財

は悪くなり、医者は疲弊し、そして逃げていく。そういう意味では予定通りの状況で経営はどうなっているか。

## ★42億円の大赤字

今年をいれた2年間の収支予想では42億円の赤字で、運営自治体の東金市と九十九里町は国と県の支援金を除き33億円の負担が必要になっている。住民一人あたり2万円、4人家族なら8万円の負担が毎年続く計算だ。部分開院してはじめての病院だったが今後完全開院するともっと収支は悪くなるのが予想されている。予定通りの状況で大赤字になっているのだから当初の

## ★開院1年半

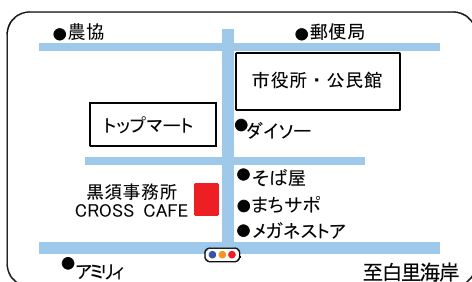
東金市に東千葉メディカルセンターが開院して1年半になる。入院も外来も患者が少ないようだ。特に外来はがら空きとのことだ。しかし、そもそもこの病院は風邪をひいた程度の患者を受け入れるための病院ではない。市民病院ではなく、高度医療を担う病院として作られたものだ。紹介状のない一般外来を受け入れることが当初の考え方と違っている。今のところ病状の軽い患者であふれているわけではないのはむしろ予定通りの結果とも言える。軽症患者であふれた場合はもっと経営

# 東千葉メディカルは今

## あれこれ

▼今回の市議選では、いつもよりの多くの印刷物が出回っているように感じる。▼今回から選挙ポスターの費用を市が助成することになった。当然後援会のチラシには助成されないが、印刷業者がチラシ代を値引きしてポスター代に乗せしても選挙管理委員会にはわからない。▼候補者も今まで助成がなかったときは工夫して印刷費を抑える努力をしてきたと思うが、公費で出るなら最高額を使ってしまうと考える者が出てくる。▼公共事業と同じで他人の金(税金)だから節約しないというのではいつまでたっても税金の無駄遣いは減ることがない。

## CROSS CAFE がオープン中!



人とまちの交差点、交流スペース  
クロスカフェ  
午前10時半～午後6時  
トップマートの近く  
電話:73-4126